

MxControlCenter V2.4

録画画像の検索/再生/バックアップ方法

1. カメラマニュアル「外部ストレージと記録」を参考に、録画設定を行います。
カメラマニュアルは、**MOBOTIX JAPAN** の **HP** にてダウンロードすることが可能です。

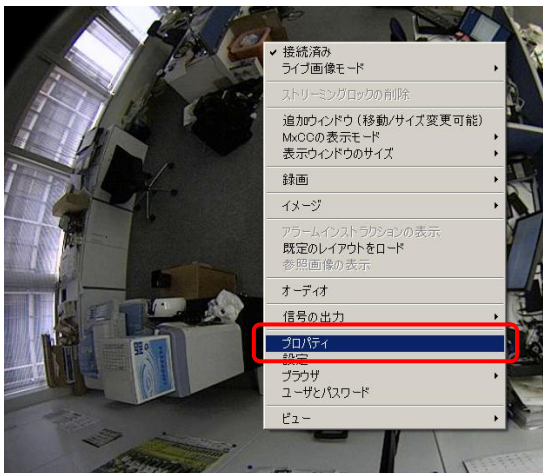
<http://www.mobotix-japan.net/download/index.html>



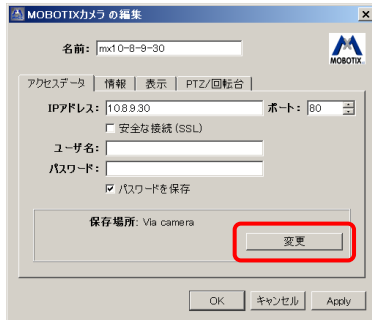
2. 「インストール&起動方法」や「マルチ画面の作成方法」のマニュアルを参考に **MxControlCenter** を起動し、カメラのライブ画像を表示します。



3. カメラのライブ画像上で、右クリック→「プロパティ」をクリックします。



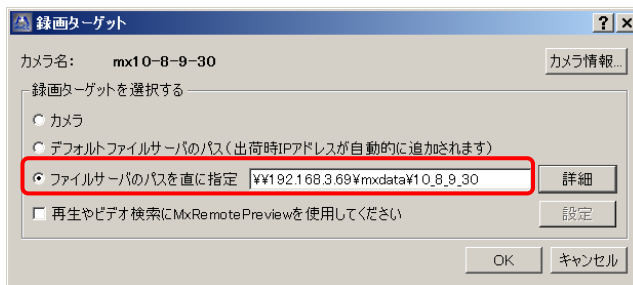
4. 保存場所の「変更」をクリックします。



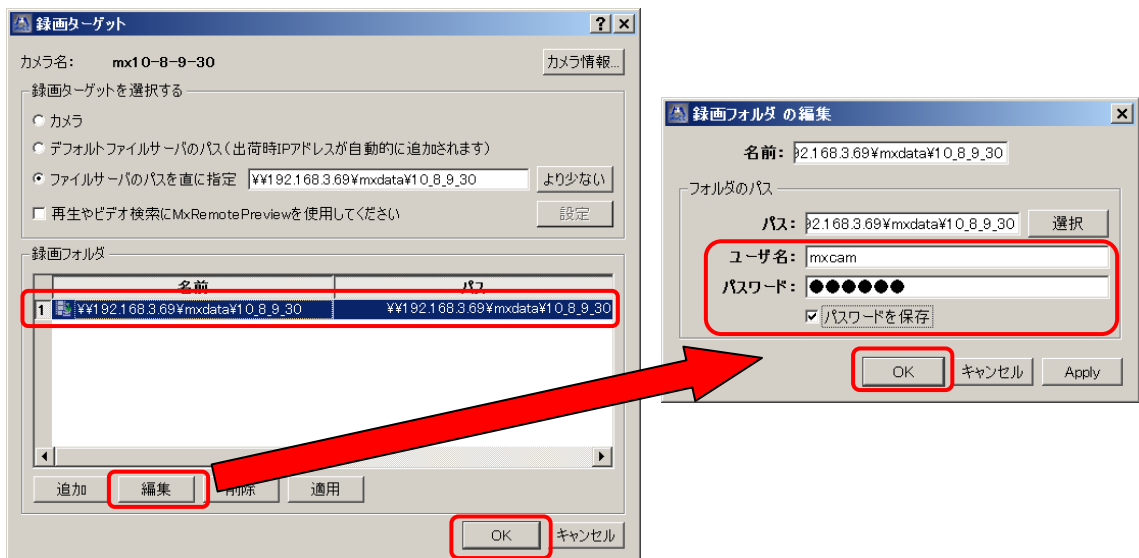
5. 録画ターゲットの選択で、「ファイルサーバのパスを直に指定」にチェックを入れ、パスを入力します。

¥¥ファイルサーバの IP¥共有フォルダ名¥カメラのシリアル番号(10_X_Y_Z)

(例: ¥¥192.168.3.69¥mxdata¥10_8_9_30)



6. もし、ファイルサーバにアクセス制限をかけている場合は、**詳細**をクリックし、録画フォルダから録画先を選択して**編集**をクリックします。録画フォルダの編集が表示されるので、ここでユーザー名とパスワードを入力して**OK**をクリックして、録画ターゲットも**OK**でクリックしてページを閉じます。



7. 保存場所がきちんと変更されていることを確認後、**OK** をクリックします。他のカメラも同様に設定します。

MOBOTIXカメラの編集

名前: mx10-8-9-30

アクセスデータ 情報 表示 PTZ/回転台

IPアドレス: 10.8.9.30 ポート: 80

安全な接続 (SSL)

ユーザー名:


パスワード:

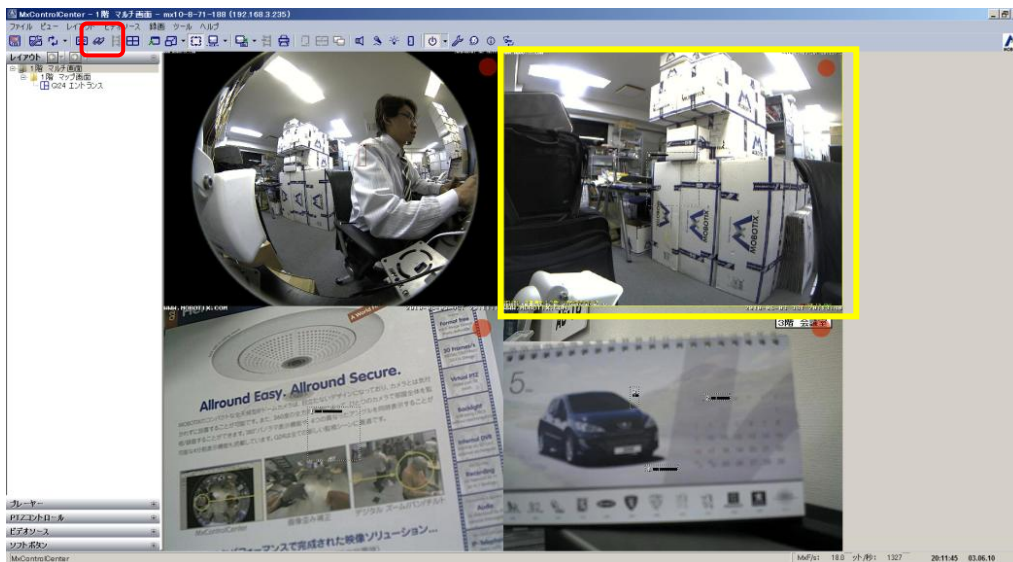
パスワードを保存

保存場所: ¥¥192.168.3.69¥mxdata¥10_8_9_30

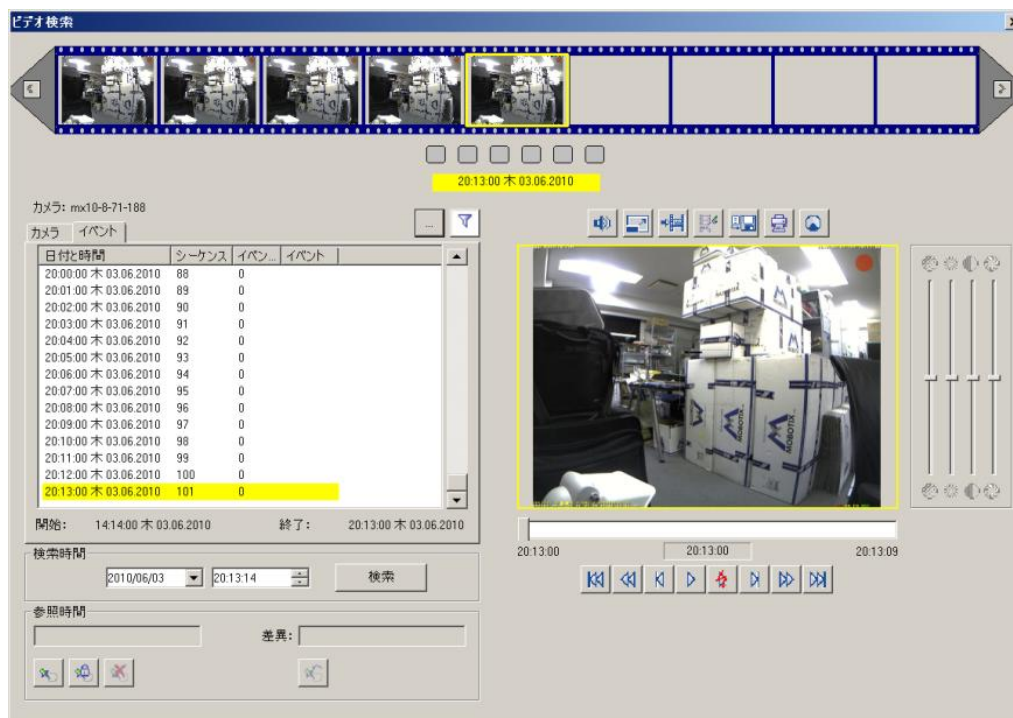
変更

OK キャンセル Apply

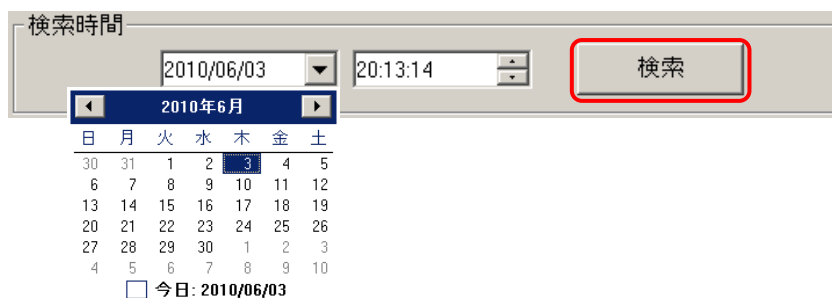
8. 録画画像が見たいカメラのライブ画像をクリックして選択し、ツールバーの  をクリックします。



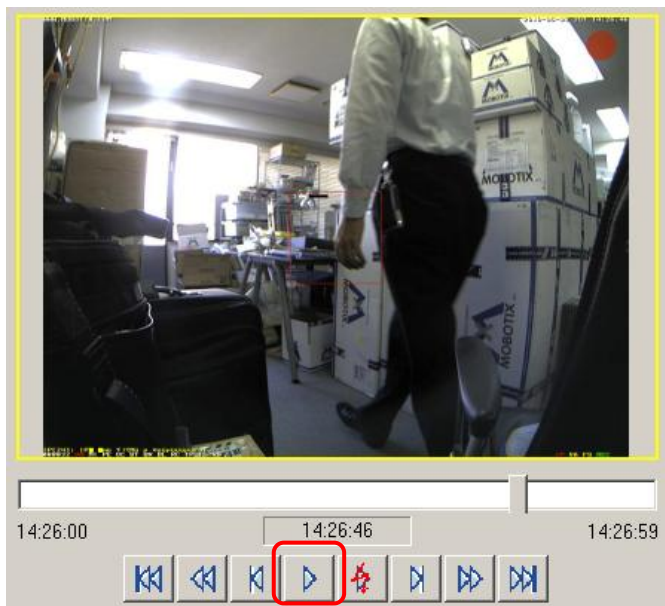
9. ビデオ検索ページが表示されます。











10. 左下の検索時間で日付と時間を指定して、**検索** をクリックすると指定した時間で画像検を行います。




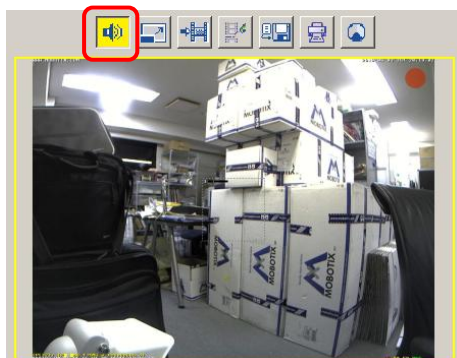
11. 右の再生画面に映像が表示され、をクリックすると再生が始まります。



12. 各ボタンは下記の通りです。

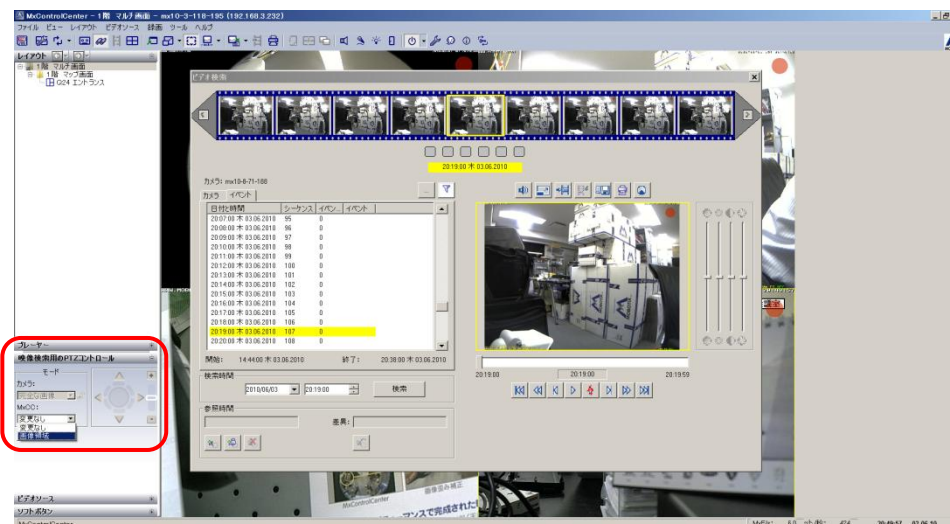
-  : 最も古い画像へジャンプ
-  : 巻き戻し
-  : ひとつコマ戻し
-  : 再生
-  : イベント/シークエンスの頭出し再生
-  : ひとつコマ送り
-  : 早送り
-  : 最も新しい画像へジャンプ

13. 音声付録画を行った場合、 をクリックして、再生を行うと、音声付で再生されます。



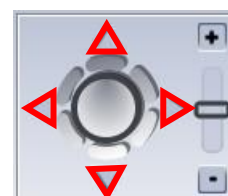
14. 画像を拡大するには、メインページのサイドバー「映像検索用の PTZ コントロール」の「MxCC:」を「画像領域」に選択して、ソフト・ジョイスティックでズームアップ/ダウン、パン、チルトを制御します。

*Q24 をご使用の場合は、別途 Q24 vPTZ の設定方法をご参考ください。



ソフト・ジョイスティックの操作方法

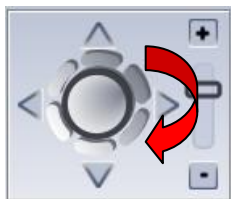
- ・パンチルト：ボールをマウスでつまみ、動かしたい方向へ移動させます。



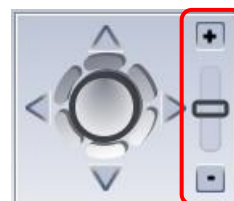
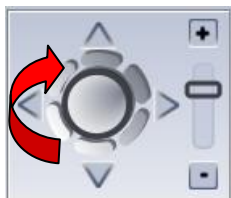
ジョイスティックの上部 4 つの△をクリックしても、移動することができます。

・ズーム：ボールの周りのホイールをマウスでつまみ


① アップしたい場合は時計方向へ回転

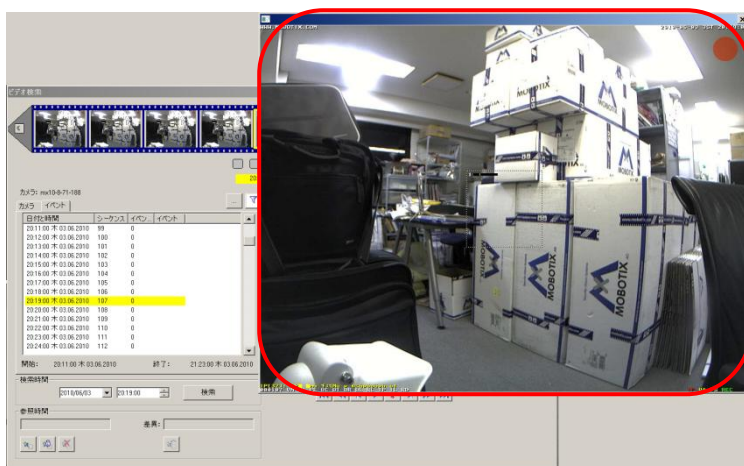



② ダウンしたい場合は反時計方向へ回転



スライダーの[+]と[-]をクリックしても、ズームアップ/ダウンすることができます。

15. 録画画像をオリジナルサイズで表示したい場合は、画像内をダブルクリックするか、再生画面上の  をクリックします。閉じる場合は、画像内を再度ダブルクリックします。

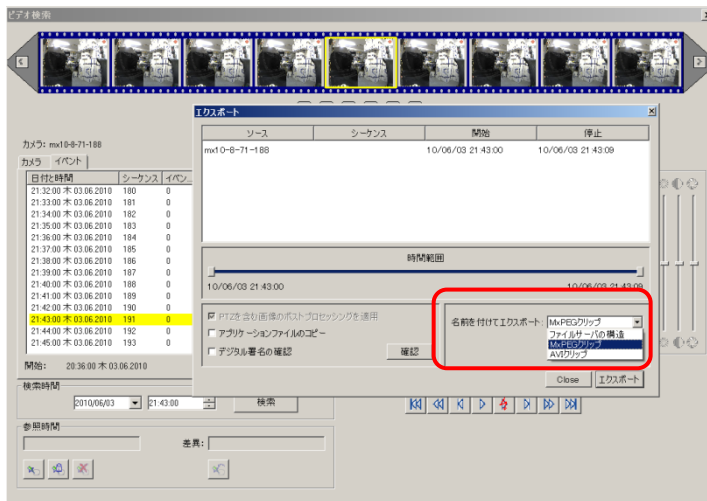


16. 再生中に、その時の静止画を保存したい場合は、再生画面上の  をクリックすると静止画像(*.bmp)がデスクトップに保存されます。



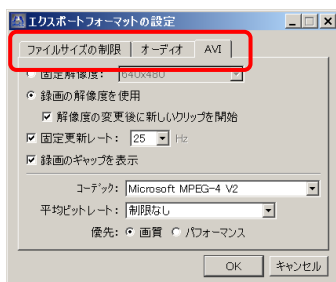
20. まず、バックアップ保存する画像の形式を、右下の「名前を付けてエクスポート」から選択します。

- **ファイルサーバの構造** : MxControlCenter の「ビデオソースの追加」で「録画パス」で選択して再度再生することが可能です。この形式の場合、再度ビデオ検索ページで表示できます。
- **MxPEG クリップ** : MxControlCenter で表示できる形式です。(*.mxg) 「ビデオソースの追加」で「MxPEG クリップ」で選択して再度再生することが可能です。この形式の場合、再度 vPTZ して再生することが可能です。
- **AVI クリップ** : 汎用のビューアソフト(例:Windows Media Player 等)で再生することが可能な形式です。この形式を使用した場合、巻き戻しや早送りは原則できず、vPTZ も行うことができません。

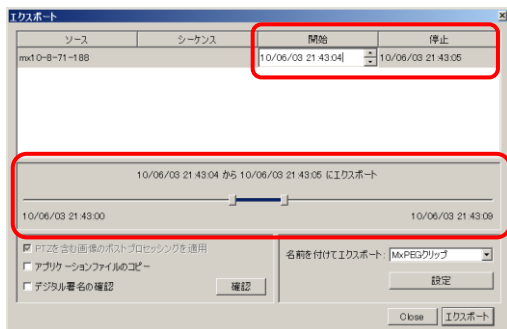


21. MxPEG クリップもしくは AVI クリップ形式を決定した場合、その下の 設定 で詳細な内容を決定します。

- **ファイルサイズの制限** : 一つのファイルの最大サイズを決定します。(MxPEG/AVI)
- **オーディオ** : 音声の出力の有無、および音声ファイルのフォーマットを指定します。(AVI)
- **AVI** : AVI で保存する場合のフォーマットなどを決定します。(AVI)

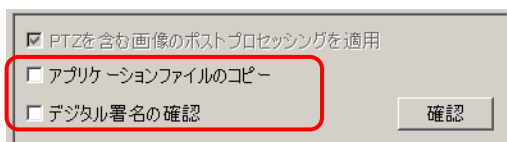


22. バックアップ保存する期間を上部のスクロール及び日付/時間で指定します。

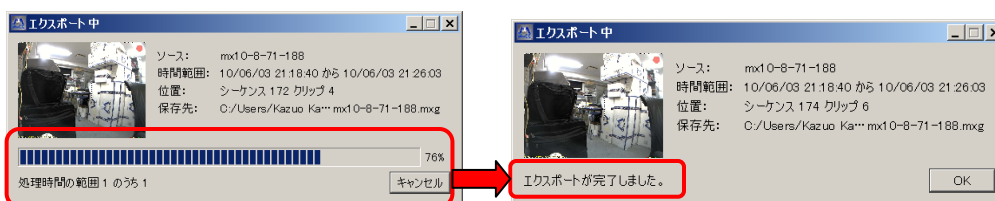


23. ファイルサーバの構造か、**MxPEG** クリップでバックアップ保存の際には、オプションで、

- アプリケーションファイルのコピー : **MxControlCenter** のプログラムファイルも一緒に保存します。次に再生するときには、バックアップ保存したフォルダ内の「**MxCC.exe**」を実行すると、自動的に再生が始まります。
- デジタル署名の確認 : 録画画像に不正はないか、デジタル署名を確認してチェックします。



24. 最後に「**エクスポート**」をクリックして、保存先を指定して「**保存(S)**」をクリックすると、バックアップ保存が開始されます。



25. ビデオ検索ページを右上の「**X**」をクリックして閉じます。

